令和元年度 施設指定管理者 モニタリングレポート(年次評価報告書)

施設名	豊明市老人福祉センター
指定管理者名	社会福祉法人 豊明市社会福祉協議会
指 定 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (1年目)
所 管 課	健康長寿課

1 業務履行の確認・評価

	年次評価
適正な施設の運営・維持管理が行われているか。	B
	1

【施設の運営に関する基本的事項】

- ・業務日誌を作成し、常に2人体制にて運営・管理が行なわれている。
- ・緊急事態発生時の対処マニュアルも作成整備された。
- ・利用者数については夏にエアコンの故障があったのと、新型コロナウィルス感染防止対策を実施した ために減少が見られた。

【自主事業に関する事項】

・台風や新型コロナウィルスの影響で中止を余儀なくされた事業もある中、日程をずらして実施する工夫がされたり、多世代交流事業や大学生によるイベントなど新しい企画も盛り込んだ運営が成されている。

【施設の維持管理業務に関する事項】

- |・ボイラー等有資格者を配置し、修繕記録や機械電機設備管理日誌により毎日管理されている。
- ・建物や機械等の保守点検が定期的に成されている中で、故障個所はその都度すみやかに修繕が行なわれているため、利用者が快適に使用する事ができている。

2 サービスの質に関する評価

提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。 年次評価

Α

【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】

調査の概要

9月に来館者を対象に、施設やサービスに関する満足度をアンケート調査した。

調査結果の概要

- ・回答者の割合は圧倒的に女性が多く、利用頻度としては月2回程度、利用内容は講座や教室・サークル活動が多い。
- ・施設全体の雰囲気や、使いやすさ・清掃状況については「普通」や「まあ満足」が多勢を占めているが、 ご意見や感想の中にはエアコン故障の影響やお風呂の利用について苦言を呈するものもあった。

【自主事業に関する事項】

・子供会や県内の大学、警察や企業など他機関との連携や協力を得てイベントを開催し、来館したくなる 施設づくりに取り組んでいる。

【サービス水準や利用環境に関する事項】

- ・月一回の生活相談窓口を開設し、利用者からの生の声を聞き入れている。
- ・熱中症予防や新型コロナウィルス感染拡大防止のための注意喚起について掲示がされており、手指 洗浄方法や検温など体調確認も実施されている。

3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。 年次評価

В

【施設の収支状況に関する事項】

- ・施設の性質上黒字収支は難しいところであるが、利用者の定着が見受けられるため継続したサービス 提供に取り組んでいる。
- ・白黒やカラーのコピー料金に加え、名札やタオルの物販売上も恒常的にある。

【団体の経営状況に関する事項】

・事業運営に関して、全般的に健全で安定した運営が出来ている。

【審査委員会コメント】

総合評価

B

指定管理初年度であり台風や新型コロナウィルスの影響もあった中で、調整や工夫を施し高齢者の健康増進及び教養の向上を総合的に供与する施設であろうとする努力が見られる。施設整備についても適宜修繕し、来館者が快適に利用できるよう対応がされている。適正な経理処理が行なわれており総じて健全な管理運営ができている。

【年次評価】 (評価基準)

S(優良):区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。

A(良 好): 区分評価が全てA以上。B(課題あり): 区分評価にBがあった。C(要改善): 区分評価にCがあった。

【総合評価】 (評価基準) (目安)

S(優良): 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上、かつSが過半数以上。

A(良 好): 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。 年次評価が全てA以上。 B(課題あり): サービスの内容の一部に課題がある。 年次評価にBがある。 C(要改善): サービスの内容に改善が必要である。 年次評価にCがある。